



せき 関 議員 (政和会)

問 小学校校舎の後利用は

答 様々な可能性を検討する

問 本年8月に新山田小学校校舎で新たな学校生活が始まるが船越小学校、山田小学校の後利用について考えているか。また、地域の声を聞いて進めるのか。

松葉教育長 現段階では、統合が円滑に進むこと及び新校舎への移転を完了することが最優先事項であり、その後、様々な可能性について検討する予定である。

問 後利用は、姿形が見えないと考えるとよいか。

佐藤政策企画課長 建物が大きいので多大の経費を要するが町の活性化に資するために活用を考えて進めたい。



明日の地域づくりのために有効活用が期待される
山田小学校

問 新年度の教育目標は

答 学力の向上と郷土愛の醸成

問 新山田小学校新校舎、豊間根小学校のトイレの整備のハード事業は順調に進んでいるようであるがソフト面の本年度の教育目標は。

教育長 6年度は本町の子どもたちの教育環境が変化の中で学びに向かう力を育成し、学力の向上と郷土愛の醸成を中心とした教育行政を推進していく。

問 郷土愛の醸成をどのように進めるのか。

教育長 郷土愛の醸成については、山田を理解するために作成した各種資料を使いなが

問 高齢者補聴器導入費助成事業の内容は

答 高齢者の日常生活の質向上

問 「高齢者補聴器購入費助成事業」の具体的内容は。

佐藤町長 高齢者の日常生活の質の向上を図るため、身体障害者手帳の交付とならない65歳以上の中等度難聴者が補聴器を購入する際、4万2000円を上限に費用の9割を助成しようとするもので、令和6年4月からの実施を予定している。

問 広報等で補助に該当するかなど、注意点を詳しく周知してもらいたい。

福士長寿福祉課長 補助を申請する人は耳鼻科の診療を受けて該当するかの判断してもらいたい。周知には努めたい。

ら、小学校から中学校までの義務教育9年間で系統的に学習し、山田の良さを再認識できるように取り組んでいく。

その他の質問

- ◆ 山田病院診療科の要望の把握は
- ◆ 私有林の整備目標は
- ◆ 町民総合運動公園の水道事業の工程は
- ◆ 山田高校との政策推進の協働は
- ◆ 本町の避難所の課題は